

VOC対策をして、SDGsに貢献しよう！

SDGs(Sustainable Development Goals,持続可能な開発目標)とは？

2015年9月の国連サミットで採択された2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。



大気汚染の防止、職場環境の改善…VOC対策もSDGs取組の一つです！

SDGs？ ESG経営？ 上場企業だけの話でしょ？

いいえ！ 中小企業にも広がっています、SDGs!!

中小企業がSDGsに取り組むべき5つの理由

□取引先からの信頼性UP

サプライチェーン全体でのSDGs取組が求められています！ 今後は、ビジネスにおける取引条件になることも。

□資金調達で有利

SDGsの取り組みを評価して融資を行う金融機関が増えています。

□人材確保や従業員のモチベーションUP

ミレニアル世代…「働きがい」や「社会課題の解決」を重視して働きたい若者が増えています。

□消費者や地域住民からのイメージUP

今の小学生は授業でSDGsを学んでいる！？ 取組PRが企業イメージの向上に！

□海外展開で有利

SDGsに取り組む企業は国際的にも高く評価され、中小企業の海外進出に大いに役立ちます。

なるほど…でもVOCとSDGsって関係あるの？

SDGsとVOCのつながりは裏面へ！！

実は、VOC排出抑制はSDGsの多くのゴールとターゲットに関わっています！たとえば…

<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> 	<p>VOCによる従業員や地域住民の健康被害、光化学スモッグによる広域の健康被害を防止し、人々の健康的な生活を確保できます。</p> <p>3.9 2030年までに、有害化学物質、並びに大気、水質及び土壌の汚染による死亡及び疾病の件数を減少させる。</p>
<p>4 質の高い教育をみんなに</p> 	<p>VOCの適切な取り扱いを従業員が学ぶことにより、健康的で働きがいのある仕事に必要な技能の習得ができます。</p> <p>4.4 2030年までに、技術的・職業的スキルなど、雇用、働きがいのある人間らしい仕事及び起業に必要な技能を備えた若者と成人の割合を大幅に増加させる。</p>
<p>8 働きがいも経済成長も</p> 	<p>VOC削減の取り組みにより、経済成長と環境悪化を分断し、働きがいのある人間らしい雇用が促進できます。</p> <p>8.4 2030年までに、世界の消費と生産における資源効率を漸進的に改善させ、先進国主導の下、持続可能な消費と生産に関する10年計画枠組みに従い、経済成長と環境悪化の分断を図る。</p>
<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	<p>VOC削減技術・産業プロセスの導入により、持続可能な産業の促進とイノベーションの推進を図ります。</p> <p>9.4 2030年までに、資源利用効率の向上とクリーン技術及び環境に配慮した技術・産業プロセスの導入拡大を通じたインフラ改良や産業改善により、持続可能性を向上させる。全ての国々は各国の能力に応じた取組を行う。</p>
<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	<p>VOCの抑制により都市の大気への悪影響を軽減し、安全で持続可能な都市の実現につながります。</p> <p>11.6 2030年までに、大気、水質及び一般並びにその他の廃棄物の管理に特別な注意を払うことによるものを含め、都市の一人当たりの環境上の悪影響を軽減する。</p>
<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 	<p>化学物質の適正な取り扱いや低VOC製品の調達により製品ライフサイクルを通じた人の健康や環境への悪影響を最小化できます。</p> <p>12.4 2020年までに、合意された国際的な枠組みに従い、製品ライフサイクルを通じ、環境上適正な化学物質や全ての廃棄物の管理を実現し、人の健康や環境への悪影響を最小化するため、化学物質や廃棄物の大気、水、土壌への放出を大幅に削減する。</p>

こんなに関係があるの！ VOC対策なら少しは既に取り組んでいるし、SDGsにもチャレンジしてみようかな？



VOC削減をきっかけに、SDGsに取り組んでみませんか？
もっと知りたい方は…
当局HP「関西SDGs貢献チャレンジ」のページへ！

作成：近畿経済産業局環境・リサイクル課/国際課/国際事業課